

令和元年度 大分市スポーツ少年団ミニバスケットボール
《第32回6年生大会（アサリ杯）》 要項

1 趣旨

本大会を通して、6年生を中心とした各単位団体相互の親睦を深め、技術・体力及びマナーの向上を図るとともに、健全な心身の育成に寄与する。

2 主催 大分市スポーツ少年団・大分市ミニバスケット連盟

協賛 アサリスポーツ

3 期日及び会場

期日 9月7日（土）・9月8日（日）

会場 7日（敷戸・鶴崎・明治北） 8日（下郡）

4 日程

9月7日（土）

【鶴崎会場】

開会式 8:30～ 指導者ミーティング 8:15～

司会・進行（式典・厚生部）

- ① 始めの言葉（式典・厚生部）
- ② 主催者挨拶（石川会長）
- ③ 来賓挨拶（アサリスポーツ）
- ④ 競技上の注意（競技部）
- ⑤ 会場使用上の注意（会場校）
- ⑥ 選手宣誓（会場校）
- ⑦ 終わりの言葉（式典・厚生部）

※開始式は行いません。

※指導者ミーティング【敷戸会場 8:45～ 明治北会場 8:15～】

※試合開始 【敷戸・鶴崎会場 9:00～ 明治北会場 8:30～】

【下郡会場】

指導者ミーティング 9:15～

試合開始 9:30～

閉会式 14:20～（予定）

司会・進行（式典・厚生部）

- ① 始めの言葉（式典・厚生部）
- ② 成績発表（競技部）
- ③ 表彰（石川会長）
- ④ ベストプレイヤー賞（普及・強化部）
- ⑤ 講評（石川会長）
- ⑥ 来賓あいさつ（アサリスポーツ）
- ⑦ 終わりの言葉（式典・厚生部）

5 参加資格

- (1) スポーツ少年団本部に登録されたチームで、小学校6年生以下で編成されたチームであること。
- (2) スポーツ傷害保険に加入していること。

6 参加人員

- (1) ヘッドコーチ1名、アシスタントコーチ2名、マネージャー1名と選手10(8)～15名の計19名とする。
- (2) 選手が10名未満のチームに対して、8名による試合成立を認める。但

し、10名を超えるチームに対しては、これまで通りの規定を適用する。
(3)対戦チームが10名未満(8名による試合成立チーム)の場合は、8名に合わせて選手を出場させることができる。

7 参加料 1チームにつき5,000円

※第1日目に各会場で徴収します。

8 競技方法

○男子の部、女子の部にわかれて予選パート・予選トーナメントを行う。予選で1位になったチームで決勝トーナメントを行う。3位決定戦は行わない。

○抽選方法については、フリー抽選とする。

○2日目にコミッショナーを配置します。

9 競技規則

(1)ベンチは、組み合わせ表の若い番号のチームがオフィシャル席に向かって右側ユニフォームは、原則として淡色を使用する。

(2)ベンチには、選手15名以下、チーム責任者1名、コーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名とする。(参加人員の項参照)

(3)試合開始時間は、定刻開始を基本とする。試合時間は、6分-(1分)-6分-(5分のハーフタイム)-6分-(1分)-6分とする。(試合間は最低8分間とる。)

(4)メンバー表は、前試合終了後直ちにオフィシャル席に提出する。

(5)第1クォーターに出場するメンバーは、審判が1分前を合図したら直ちに、また、第2、第3、第4クォーターに出場するメンバーは、前クォーター終了後直ちにオフィシャルに報告する。

(6)決勝トーナメント及び予選トーナメントで同点の場合は延長戦を行う。延長時間は3分とし、第4クォーターの競技方法で行う。タイムアウトは1回ずつとれる。再延長は、オルタネーティング継続で開始。2点先取したチームの勝ちとする。

(7)予選パート及び交流戦については、延長戦を行わない。

・各パートのチーム順位は、勝ち点合計の多いチームを上位とする。(勝ち: 2点 引き分け: 1点 負け: 0点)

・勝ち点と同じ場合は、以下の順序により決定するものとする。

1. 当該チームの対戦で勝ったチームを上位とする。

2. 当該チーム間のゴールアベレージ(=総得点÷総失点)で決定する。

3. 全ゲームのゴールアベレージ(=総得点÷総失点)で決定する。

4. 抽選にて決定する。

(8)その他の規則については、現行の日本ミニバスケットボール競技規則にもとづいて行う。

(9)ローカルルールとして、6年生大会という趣旨を踏まえ、6年生選手を3クォーターまでに必ず1クォーターは出場させることとする。また、6年生の選手については、メンバー表背番号に○をつけて提出すること。

10 表彰 1位 賞状 カップ

2位 賞状 トロフィー

3位 賞状 トロフィー を授与する。(2チーム)

*ベストプレイヤー賞を男女各5名ずつに与える。選考は普及・強化部が行う。

11 注意

(1)“来たときよりも美しく”弁当のから、ごみは各団で持ち帰る。

- (2) 体育館内での飲食は、厳禁。
- (3) 体育館シューズと外履きの区別をする。
- (4) 解散するまで子どもにジュースやお菓子を与えない。
- (5) 試合中は、スポーツ少年団員らしく、マナーを守り、正々堂々とプレーをするように指導する。
- (6) ベンチや応援席では、審判及び相手チームに失礼のないように心がける。
(フリースローの時は静かにする 退場する選手への態度)
- (7) 試合後は、全チームで片づけをする。
- (8) 駐車券は各チーム5枚までとします。駐車券のない車はとめられません。
- (9) 会場校の敷地内全面禁煙の徹底をする。

12 その他

- 審判、T.O.、コミッショナーの割り当てを確認すること。不都合がある場合は、直接、審判部長、競技部長、普及・強化部長に連絡すること。
- ※ 審判割→篠田（滝尾） T.O.割→和哥山（春日町）
コミッショナー割→中山（西の台）
- 公共物の使い方をチームで十分指導しておく。
- 暑い日が予想されるので、熱中症予防について各チームで十分指導しておく。

大会事務局

大分市ミニバスケットボール連盟事務局 後藤 秋文 HPアドレス office@oita-mbbl.jp
--